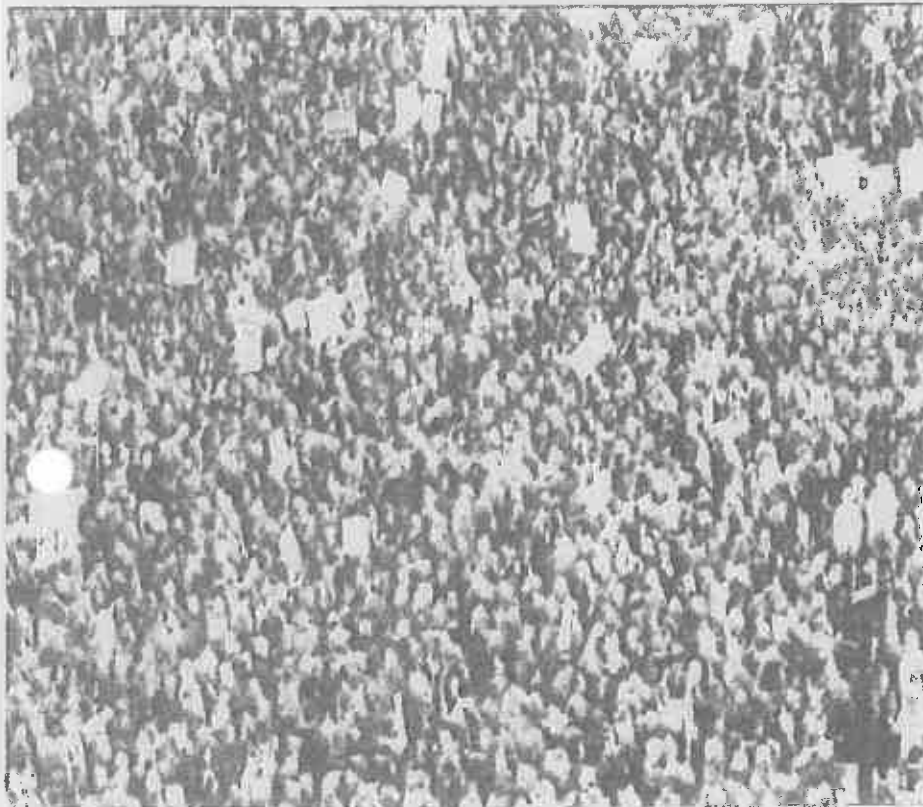


政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	11
支出年月日	平成 30年 6月 10日
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領 収 証</p> <p style="text-align: right;">2018年6月10日</p> <p style="text-align: center;">中島カヨリ様</p> <p style="text-align: center;">¥ 1,000</p> <p style="text-align: center;">「#Mee Too をうみだしたもの」参加費</p> <p style="text-align: center;">世界女性会議ネットワーク関西 会計 大橋涼子</p> </div>	
支出内容 (按分の計算方法)	1000円
その他	研修参加費

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。

「#Me Too」を生みだしたものの —アメリカフェミニズム運動の現況と日本—



ロクサーヌ・ゲイの『バッド・フェミニスト』がベストセラーになる等、アメリカでは2010年代の今、フェミニズムが盛りあがりを見せています。

そして、女性蔑視発言が問題視されるドナルド・トランプが大統領になったのをきっかけに、多くの女性たちが抗議に立ちあがりました。「ウィメンズ・マーチ」や「女性のいない一日 (A Day Without a Woman)」として結実し、「#Me Too ムーブメント」を生みだし、今や国境を越えて拡がっています。

こうしたアメリカ・フェミニズム・ムーブメントの新しい動きを追いながら、あわせて日本の状況を考えます。

講師：菅野優香さん



〈プロフィール〉
同志社大学大学院
グローバル・スタディーズ研究科准教授
専攻：フェミニズム、
クィア理論・批評、視
覚文化研究

時
所

2018年6月10日(日)
13:30-16:30 (開場13:15)

ドーンセンター大会議室
(大阪市中央区大手前1-3-49)
京阪・地下鉄天満橋駅1番出口から東へ350m

参加費

1000円 (申込み不要)
(学生半額、当会の会員無料)
当日、入会できます。

〈報告〉荒木菜穂さん

〈プロフィール〉 関西大学他で
非常勤講師 専攻：女性学、ジ
ェンダー論、女性文化研究

11-2

主催 世界女性会議ネットワーク関西

お問合せ先 072-627-8420 (イケダ)

#MeTooの時代の日本のフェミニズム

——個人的なごとと政治的なごとを接続するために

話題提供：荒木葉穂

1. 日本における#MeTooなどの拡がり

日本のフェミニズムとセクハラの長い歴史
伊藤詩織さんの事件
海外で#MeToo
各フェミニズム活動による注目
はあちゅうさん告発
KaoRiさん告発
事務次官セクハラ
「セクハラ罪はない」(後に問題ないと閣議決定)
野党議員 国会内の会合で#MeToo
#私は黙らない0428
「メディアで働く女性ネットワーク」
「政治分野における男女共同参画推進法」

2. なぜ日本で#MeTooが広がらないと「される」のか(経験からの想像)

- ・そもそも女性のセクハラ告発への風当たり Q.なのに建前上は「男女平等」、「女性が強くなった」
- ・「問題なのはわかるけど騒ぎすぎ」? Q.では状況は改善されたのか??
- ・政治の場と連動したことへの違和感 Q.なぜ政治が嫌? ジェンダーと政治と結びついてはだめ??
- ・〇〇を告発するのならなぜ××を告発しないという言い分
 - もし告発する側が問題含み、××含む他の問題はいつでもよいか許す、とするならばそれは問題
 - ××はほっとくのではなく各問題の連続性を考えることは可能であるし重要
 - しかしながら、どの問題も同程度扱うべきということ強制するのは少し違う
 - ××の問題があるからといって〇〇の間を「議論する必要がない」ことにはならない(例:痴漢冤罪を議論する必要があるなら痴漢の議論は必要ないわけではない)
 - 現時点で一部の問題が目立つのは確かだが、実際にはすでに様々な問題が議論されている
 - 『八百屋』に魚を売れと言ってるようなもの(フェミニストが男性差別問題よりも女性差別問題を多く扱っているという批判にたいする反論の名言)
 - それでもなお××のほうが問題だと思うのなら「あなたが」告発してもよい
- ・そもそも声を上げることそのものへアレルギー →運動の悪い面をあげつらう風潮

3. 「フェミニズム嫌い」の傾向との連続性と突破口

■フェミニズムが拡がり始めた90年代、バックラッシュの2000年代に言われていた「普通の女性たちによるフェミニズム嫌い」

『私的なものの政治性』を認めたくないという、ある意味近代的な心性(北田暁大, 2005, 「ジェンダーフリーたたきの深層 近代的家族の相対化への批判が根っこにある」『論座』2005年3月号, 朝日新聞社:176)

「実際のところは特定のライフスタイルを僥運しようとしている」ことへの反発(同上:176)
→すべての責任を個人に帰するネオリベラリズム的感覚 多様性と保守性の共存

「『女』という一般的なカテゴリーで世界を把握しようとする自体ありえないこと」「それぞれの女が生れ落ちた時から持っている固有性を隠蔽」(山下悦子, 1991, 『「女性の時代」という神話』青弓社:30-31)

→フェミニズムが女性の同一性を掲げているがそこでの「女性」に自分が共感できないから嫌

「男女平等・フェミニズムというものが、エリートとか、国家権力という非常に強大なものによって押し進められており、それが『普通の私』に強制され、屈辱的だという実感があるらしい」「『自立した女性像』を正しいとすることで、そうではない自分、それができない(できなかった)自分が責められていると感じる」(伊田広行, 2005, 「フェミ嫌いの論理あるいは気分・無意識に対する私の語り方」『季報唯物論研究』93:47)

「女性の自立」を強制する抑圧的な思想(江原由美子・大橋由香子, 2000, 「浸透したがゆえの伝わらなさ」『インパクション』117インパクト出版会:18-20)

外見上は自由な選択肢が広がっても現実には従来型の生活を選ばざるを得ないとき、フェミニズムは、「あなたたちの選択はまちがいに」と高みから言う思想として嫌悪される(伊藤公雄・海妻径子, 2004, 「メンズリブと歴史認識」『情況 第三期』5(10) 情況出版:94)

→フェミニストは特殊な女性で上から視線だから嫌 「弱い女性」の感覚

学会用語ではなくわかりやすい言葉で情報開示を行なっていく義務がある(山下悦子, 2006, 『女を幸せにしない「男女共同参画」』洋泉社:44)

理屈はいい、さっさとやり方を教えて！」(荷宮和子, 2004, 『なぜフェミニズムは没落したのか』中公新書ラクレ:127)

→自分の力で人生を切り開ける女性からすれば、役に立たない理屈 「強い女性」の感覚

+ 「女子力」ブーム

『エンパワーメント』や『選択』という言葉がより個人主義的な言説へ転換され、メディアやポピュラーカルチャーのなかで、さらに国家の政策として、それらの言説がある種のフェミニズムの代替として展開されている(菊地夏野, 2015 「ポストフェミニズムと日本社会—女子力・婚活・男女共同参画」越智博美・河野真太郎編『ジェンダーにおける「承認」と「再分配」』彩流社, 72)

美や家事能力を目指して日常的に自発的に管理されようとする心身のありかた、内面性が「女子力」なのだ(菊地夏野, 2016, 『女子力』とポストフェミニズム—大学生の『女子力』使用実態アンケート調査から—『人間文化研究』25, 名古屋市立大学大学院人間文化研究科, 45)

「女子力」は「女性が輝く」等女性を肯定、鼓舞するメッセージでもあるため、フェミニズム的な価値観と混同されやすい(同, 46)

⇒ #MeTooの時代は、これらのフェミニズム嫌いの空気のままでもあり、しかし変える突破口でもあるのでは 特に、格差やマウンティングや分断に疲れた女性たちへのメッセージに？

4. 「個人的なことは政治的だ」と思える社会

ソーシャルメディアによる敷居の上がり具合

フェミニスト像の変化

女性雑誌とフェミニズム特集 前回の参院選

政治の場での #MeToo が意味する、個人的なことは政治的なこと

特別な問題じゃないフェミニズムと政治、となる可能性の萌芽もあるのでは

フェミニズム嫌いの今日的様相は？フェミニズムと政治の未来は？

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	12
支出年月日	平成 30年 6月 14日
支出項目	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; margin: 0;">領 収 証</p> <p style="margin: 5px 0;">中島 かつお 様 2018年 6月 14日</p> <hr/> <p style="text-align: center; font-size: 1.5em; margin: 5px 0;">★ ￥ 9,350-</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">但 広報紙 作業代</p> <p style="text-align: center; font-size: 0.8em; margin: 5px 0;">上記正に領収いたしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;"> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">内 訳</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">税抜金額</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">消費税額等(%)</p> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> </div> <div style="width: 60%; background-color: black; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> </div> </div>	
支出内容 (按分の計算方法)	$9350 \times 70\% = 6545$ 円
その他	広報紙作業代

- * まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。